

# 磐田西高生の今

新聞に見る

## 西高生の歩み 編

令和4年1月1日～令和5年3月31日



令和5年4月1日

静岡県立磐田西高等学校

静岡新聞・中日新聞・朝日新聞・読売新聞・日刊スポーツより  
記事の利用許諾を受けています。無断使用・転載不可。



2022年1月10日(月)日刊スポーツ【サッカー】

## 磐田西 2年連続県大会出場

### FW杉本ハットトリック2戦7発!!

#### 高校新人サッカー 地区大会

◇9日◇西部県大会決定  
リーグ第2日◇磐田安久  
路公園多目的グラウンド  
ほか

磐田 西4100 浜松学芸

【磐】杉本3、鶴田

【磐田西】4-1-0で浜松学芸に快勝し、2年連続で県

大会出場を決めた。FW杉本錬矢(れんや、2年)が3得点。8日の浜松商戦でも4得点を挙げた絶対的エースは、2戦7得点と大暴れした。

電光石火の1発だった。開始早々のチャンスを仕留めた。前半が始まって35秒。右クロスへヘディングで合わせて、先制点。「いいボールが来たので当てるだけだった」。幸先よくゴールを奪うと、同12分には利き

足の左足ボレーで追加点。33分には右サイドを突破し、左足ミドルで自身3点目を奪った。「3点目はイメージ通り。今日もFWとしての仕事を果たせた」と白い歯を見せた。

今大会は、予選リーグを含めた5試合でチーム最多の9得点。先を見据え「まだチームとして1度も県大会で勝っていないので、初勝利することが目標。結果にこだわってチームを引っ張りたい」と力を込めた。

【神谷亮磨】

新聞に見る

# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 3

2022年1月12日(水) 静岡新聞

## 磐田の魅力 描いて寄せて

# 高校生らパンフ製作へ

磐田市の高校生を中心に構成するボランティア団体「イマジン&クリエイト」が、市内の魅力を発信するため、イラストで名所を紹介する観光パンフレットの製作に取り組んでいる。地元の史跡や特産品、行事などを描いた絵を募集している。3月1日まで。

## 史跡や特産品イラスト募集

団体は2020年、磐田南高の生徒が設立した。現在、市市民活動センターのつぼの青年リーダー育成ボランティア講座の一環で、15人が活動している。4チームに分かれ、料理体験やクイズイベント、作品展などを企画してきた。

冊子を製作するのは磐田南高2年寺田優花さん(17)、磐田西高2年原田真伎さん(16)、同1年大矢穂世さん(16)。寺田さんは「市内でも地区によって特色があるはず。ぜひ応募してほしい」と話した。5月ごろ完成する予定という。

絵の大きさはA3判まで。市役所や各交流センターなどで配布を添え、同市見付のワークピア磐田内同センターに持ち込む。郵送やメールでも受けられる。問い合わせは同センターへ電0538(36)1890へ。(磐田支局・太田達也)

# 新聞に見る

## 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 4

2022年1月19日(水) 静岡新聞【新体力テスト満点獲得者】

### 県高校新体力テスト 全日制満点者大幅減

県高体連は18日までに、第22回県高校新体力テスト記録会の成績を発表した。最優秀校は全日制が男女とも山、定時制・通信制は男子が沼津工、女子が富士宮東となった。

参加校は全日制13校、定時制・通信制22校。満点獲得者は全日制で男女とも大幅に減少し、男子が前年度比48人減の101人、女子が同73人減の220人だった。このうち3年連続は男子3人、女子23人。

(丸数字は連続獲得年数)。

赤塚涼一(磐田西3、サッカー)②、

2022年2月10日(木) 中日新聞【書道】

### 第38回中日書き初めコンクール

<p>江口千果 (磐田西高1)</p> <p>小林万華 (同)</p> <p>大庭夢奈 (磐田西高2)</p> <p>高安悠以 (同)</p>	<b>特選</b>	<p>色山舞華 (磐田西高1)</p> <p>小田もも (同)</p> <p>村田夏葉 (磐田西高2)</p>	<b>奨励賞</b>
---	-----------	---	------------

2022年3月26日(土) 中日新聞【野球】

<p>春季東海高校野球 県地区大会</p> <p>(25日・掛川球場など)</p> <p>○ 西部 ○</p> <p>▽ 一回戦</p>	<p>掛川工 0010010000</p> <p>磐田西 000112000</p> <p>42</p>
--	--

(掛) 山下、大庭、金原  
 (磐) 杉井、橋口  
 △ 裏打 大村、杉山 (磐)

# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 5

2022年3月28日(月) 中日新聞【剣道】

3月30日(水) 中日新聞【剣道】

**全国高校選抜**

◇剣道 第1日(27日・春日井市総合体育館)  
 ▼女子1回戦  
 磐田西 3-1 西海学園(長編) (三重) 代表 勝ち 洋東海大箭岡翔

▼同2回戦  
 磐田西 3-1 盈進(広島)

**全国高校選抜**

◇剣道 最終日(28日・春日井市総合体育館)  
 ▼女子3回戦  
 奈良大付 1-0 磐田西(奈良)

2022年4月9日(木) 静岡新聞【珠算】

2022年4月12日(火) 中日新聞【野球】

◇第408回全国珠算教育連盟段位検定試験合格者(西部)  
 【暗算】9段 荒井重(磐田西高1)

◇磐田市内高校野球交流戦(10日・磐田城山球場)  
 磐田農 11-6 磐田西  
 磐田東 10-3 磐田西  
 磐田東 11-4 磐田西  
 ※磐田北、磐田南は出場辞退

2022年4月12日(火) 静岡新聞【サッカー】

4月18日(月) 静岡新聞【サッカー】

◆県高校総体地区大会(10日) ◆西部(新居高ほか) ▼予選リーグ

磐田西	1-1	新居
磐田北	6-0	遠江総合
掛川西	2-1	掛川東
掛川南	3-1	小笠原
掛川東	11-0	池新田
浜松南	1-1	横須賀
浜松商	1-1	磐田農
浜松西	1-0	浜松聖星
浜松南	1-0	浜松学芸
湖西	3-0	浜松江之
浜松北	4-0	常葉大菊
掛川工	4-0	川島
磐田北	6-1	浜松学院
浜松台	3-2	天宮
浜松西	5-0	袋井商

◆県高校総体地区大会(17日) ◆西部(ゆめりあ多目的ク ラウンドほか)

磐田西	26-0	浜松大平
掛川北	2-1	浜松学芸
掛川工	2-2	掛川西
磐田北	6-0	池新田
浜松東	10-0	横須賀
小笠原	3-0	浜松学芸
		浜松学院







# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 8

2022年5月10日(火) 静岡新聞【書道】

## ジュビロの必勝書で祈願

磐田西高  
部員15人  
ホーム戦へエール

県立磐田西高書道部の2、3年生15人が8日、14日に開催されるサッカーJリーグ磐田ホーム戦の「磐田デー」に向け、必勝祈願の書道作品を磐田市の同校で制作した。作品は試合当日、ヤマハスタジアム内のジュビロ広場に展示され、磐田デーを盛り上げる。



ジュビロ磐田の必勝を祈る書道作品を制作する部員たち  
＝磐田市の県立磐田西高

部員たちは、縦4枚、横0・8枚の紙2枚に毛筆で「突き進め 勝利に向かって」「今こそ団結 心を合わせて」と応援メッセージを書き上げた。背景には、クラブのマスコットキャラ、ジュビロ君とジュビイちゃんをイメージした鳥や、団結心を表現した金色の輪などを描いた。

部長の3年村田夏菜さん(17)は「緊張したけど、地元チームを応援する思いを込めて力強く書くことを意識した。試合に勝つてほしい」と話した。

磐田デーは、市内小中、6年生約3100人の一斉観戦などが予定されている。ジュビロはFC東京と対戦する。

(磐田支局・八木敬介)

2022年5月10日(火) 中日新聞【卓球】

### 高校総体

◇卓球競技西部地区予選会(3、4日・さわやかアリーナ袋井市総合体育館)

【男子学校対抗】

浜松城北工	3-1	浜松南
浜松啓陽	3-0	浜松学院
湖西	3-0	磐田西
浜松北	3-0	磐田北
浜松湖東	3-0	天竜春野校舎
袋井商	3-1	横須賀
浜松西	3-0	浜北西
浜松南	3-0	磐田北
浜松市立	3-0	磐田東
浜松工	3-2	掛川西
袋井工	3-0	掛川東
掛川工	3-0	浜松江之島

【女子学校対抗】

磐田農	3-0	浜松学院
磐田北	3-1	磐田西
掛川西	3-2	磐田南
掛川西	3-1	磐田北
浜松開誠館	3-2	浜松北
浜松湖東	3-1	聖隷クリストファー
浜松南	3-1	小笠原
浜松北	3-1	袋井商
湖西	3-1	新井居
袋井	3-0	浜松啓陽
掛川東	3-2	浜松大平台
掛川南	3-0	天竜
浜松南	3-0	龍



西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校 2022年 No.10

2022年6月6日(月)中日新聞【剣道】

高校総体

Table of Kendo tournament results for the 2022 National High School Kendo Championships. It lists participants from various schools, their performance in different rounds (e.g., 1st round, 2nd round), and their final placement. The table is organized by school and includes details like 'winning by 3 strikes' or 'losing by 3 strikes'.

# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No.11

## 2022年6月22日(水) 静岡新聞【卓球】

◇JA遠州中央会長杯卓球  
12日、磐井中さわやかア  
リ  
【女子】  
①浜松商②SKC③磐田  
西高・磐田南高④YK卓球ク  
▽ベスト8 大浜中A 磐井  
スホ少・磐井ク、磐田西高・  
磐田北高、周南中

## 2022年6月23日(木) 静岡新聞【情報処理・珠算】

### 高校商業競技 全国出場の団体、個人決定

高校生を対象にした  
情報処理競技大会、ビ  
ジネス計算競技会、ワ  
ードプロ競技会、簿記競  
技大会の県大会がこの  
ほど、各所で行われた。  
団体は優勝校、個人は  
団体優勝校以外の上位  
2人が7月に開催され  
る全国大会に出場す  
る。

主な成績は次の通  
り。

【情報処理競技大会】  
団体 ①静岡商▽個人  
①滝浪彩果(静岡商)  
②伊東泰晃(同) ③山  
田真生(同) ④福田大  
翔(磐田西) ⑤矢崎こ  
ころ(沼津商) ⑥後藤  
優芽(静岡商)

【ビジネス計算競技  
会珠算の部】団体 ①  
浜松商▽個人 ①松本  
有理(浜松商) ②小沢  
萌々香(磐田西) ③宮  
田晴恵(浜松商) ④刑  
部裕登(同) ⑤平松花  
連(同) ⑥荒井董(磐  
田西)

# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No.12

2022年5月17日(火)

6月26日(日) 静岡新聞

中日新聞【野球】

第104回 全国高校野球静岡大会

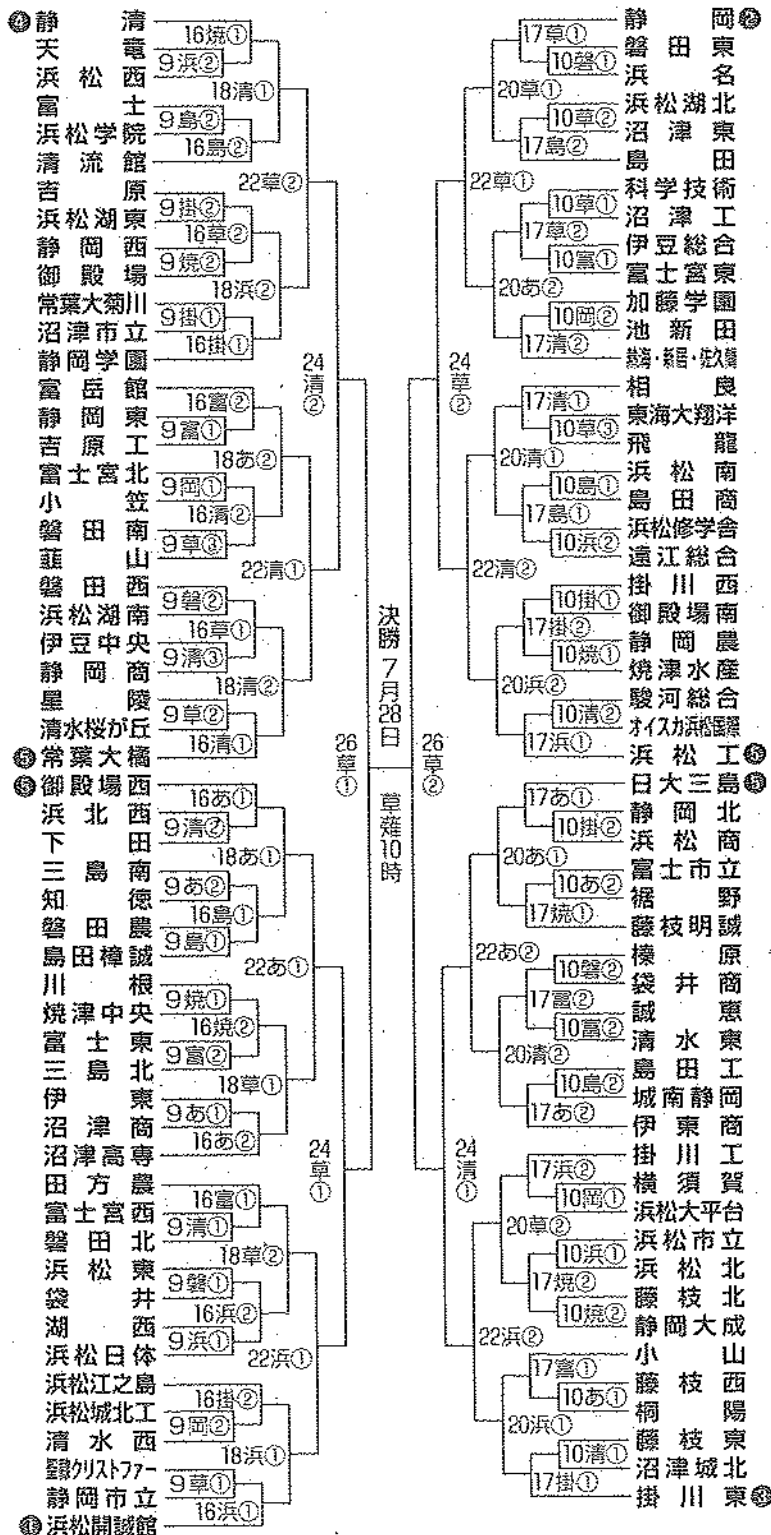
(7月9~28日) 白抜き数字はシード順

## 磐田西



大庭颯真主将 僕たちは、甲子園出場を  
目指して練習してきました。とてもチーム  
力が高く、一人一人の意識が高いところが  
長所です。一カ月ごと  
にテーマを決め、各ボ  
シションごと互いに指  
摘し合い日々高めあっ  
ていきます。勝利で感謝  
を伝えます。

- |      |        |      |
|------|--------|------|
| 部長   | 佐藤 淳   | 磐田第一 |
| 監督   | 山口 遼太  | 磐田第一 |
| 副部長  | 山下 泰弥③ | 磐田第一 |
| (一)  | 金原 佑弥③ | 磐田第一 |
| (二)  | 大庭 颯真② | 磐田第一 |
| (三)  | 安達 琉生② | 磐田第一 |
| (四)  | 杉山 真介③ | 磐田第一 |
| (五)  | 高野 快斗② | 磐田第一 |
| (六)  | 山中 陸心③ | 磐田第一 |
| (七)  | 大村 孟起③ | 磐田第一 |
| (八)  | 太田 光賢③ | 磐田第一 |
| (九)  | 山本 崇太③ | 磐田第一 |
| (十)  | 播磨 成波② | 磐田第一 |
| (十一) | 小野田 翼② | 磐田第一 |
| (十二) | 松崎 遥風① | 磐田第一 |
| (十三) | 菊池 技②  | 磐田第一 |
| (十四) | 伊藤 俊①  | 磐田第一 |
| (十五) | 大石 貴映① | 磐田第一 |
| (十六) | 永田 泰都② | 磐田第一 |
| (十七) | 寺田 晴③  | 磐田第一 |
| (十八) | 榎山 憲輝② | 磐田第一 |
| (十九) | 山本 偉琉② | 磐田第一 |
| (二十) |        | 磐田第一 |



# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 13

2022年6月29日(月)朝日新聞【野球】

## ノッカーと投手 悩み踏み越え



山本崇太選手(左)と村松遼太さん(右)＝磐田市中泉

### 君と最後の夏へ

②

6月上旬、磐田西のグラウンド。村松遼太さん(3年)は愛用のノックバットを持って構えると、コツンとボールを転がした。「オッケー」。大きく声をあげて山本崇太選

磐田西

村松遼太さん・山本崇太選手

手(3年)が捕球する。中学時代は外野手同土だった。今、村松さんはマネジャー兼ノッカーを務め、山本選手は投手になった。

中学生のとき、2人は同じチームに所属していた。村松さんが中投手で、山本選手は左翼手。外野手の経験が浅い山本選手に、村松さんがカバリーに入ることもしばしばあった。「ありがたう」「いや、お前のボールだから」。そう文句を言いながら笑い合

った。しかし村松さんは野球は中学までと決めていた。動脈瘤(瘤)や骨髄腫(腫)を持病として抱えていたからだ。

村松さんがこの病気を発症したのは2歳のときだ。突然足を引くようになり、両親と病院を受診して発覚した。血が止まりにくい体質であることも同時にわかった。高校では野球から離れ、趣味の音楽を続けるつもりだった。しかし足はグラウンドに向かった。中学時代の仲間が練習している様子を見て、気持ちが変わった。どんな形でも野球に携わりたくなった。

「マネジャーをやらせてください」。そう言って入部した。山本選手もまた、別の思いで野球部に足を運んでいた。もともとは投手だったが、制球力が足りなかったことからポジションを変え、外野手に移った。投手への思いを捨てきれず、高校でも野球を続けた。

悩んだ。

2人はいつも一緒に帰り、掃り道ではお互いに悩みを打ち明け合った。「勉強との両立をどうしよう」と山本選手が言えば、村松さんは「今日のノック失敗したな」と愚痴をこぼす。アドバイスはお互いにしない。ただ共感したり、笑い飛ばしたりしながら自転車道で20分の道を、遠回りして30分かけて帰った。

「どっちかがやめたら、もう一方もやめる。でも2人いたら、絶対できる」。そう信じて2年半、それぞれの場所で野球に向き合ってきた。山本選手は抑え投手としての役割に徹するようになった。エースが速球を投げるならば、自分はタイミングをずらした遅い球で相手に的を絞らせないようにしよう。自分の強みを考え、1イニングでも抑えたいと思っている。

早朝に誰もいないグラウンドで自主練習をしていた村松さんは、監督からノックを任せられるようになった。

課題の制球力は高校に入っても変わらなかった。フルペンは調子よく投げることができて、マウンドに上がるど緊張してしまう。いつ登板できるかわからない状況にも

① ② ③



# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 15

## 2022年7月15日(金) 中日新聞【サッカー】

### ジュビロ岡主将ら市長に健闘誓う

第四十六回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会に出場するジュビロ磐田U-18の岡航平主将(もらが)が十四日、磐田市役所に草地球場市長を訪ね、活躍を誓った。岡主将は「どれだけチームで戦えるかが問われる。優勝目指して頑張りたい」と述べた。

同行した前田遼一U-18監督も「予選もレベルが高

く厳しかったが、全国もまた厳しい環境だと思う。それでも皆で力を合わせ頑張りたい」と意気込んだ。

草地球場市長は「プロを目指す選手ばかりで、高いレベルの試合になると思う。強い気持ちを持って、日本一の報告を持ち帰ってほしい」と期待した。

大会は二十四日〜八月三日、前橋市などで開かれる。(勝間田秀樹)

## 2022年8月6日(土) 静岡新聞【珠算】

◇第409回全国珠算教育連盟段位検定試験合格者(西部)

【珠算】10段 小沢明々香(磐田西高3)

## 2022年8月16日(火) 中日新聞【テニス】

### 高校新人大会

◇テニス県西部地区大会(4-6日・浜松新郷カテニスコートほか)

【男子シングルス】▽21位決定戦  
大庭結心 6-4 山田想一郎(磐田東)

▽19位決定戦  
内山 健 6-3 青木佑太郎(浜松白体)

▽17位決定戦  
畑 碧 音 6-1 赤坂颯泰(浜松西)

▽15位決定戦  
白井汰郎 6-0 白幡在真(浜松工)

▽13位決定戦  
青葉泰志 6-2 藤枝優乃介(浜松工)

▽11位決定戦  
春日 韻 6-1 村田心(磐田市立)

▽9位決定戦  
小本涼平 6-1 渡辺匠(磐田市立)

▽準々決勝  
鈴木 教 8-0 和田晴甫(磐田東)

増田誠也 8-3 宇野彰剛(浜松工)

三坂悠真 8-4 松永多推(磐田東)

夏目陶一郎 9-7 黒沢琉唯(浜松北)



2022年8月15日(月)中日新聞【水球】

## 県高校選抜 (磐田南・磐田西・掛川西・湖西)

### 猛練習

# 水球 国体V狙う

水球の県高校選抜が、九月十日開幕のとちぎ国体での優勝に向け、磐田南高校などで真夏の猛練習に励んでいる。伊藤仁監督は「泳力、シュートやパスの精度、チーム戦術などすべての面で鍛え、優勝するための準備を進めている」と意欲を示している。

(川住貴)

### 一日6時間 宿敵「打倒東京」合い言葉

水上の格闘技といわれる水球は体力の消耗が激しい過酷なスポーツ。県高校選抜は国体予選の東海ブロック大会(五十七日)で優勝して国体出場を決定。十日から一日二回、計六時間の練習を設け、最後まで落ちない運動量とスピードの強化を目指している。

とちぎ国体での最大のライバルは東京。ことし三月の第八回全日本ジュニア(U-17)水球競技選手権の準決勝で対戦した。途中までリードを奪いながら、9-11の悔しい逆転負け。県勢初の三位に輝いたが、力の差は感じられた。以後、県高校選抜は「打倒東京」を目標に掲げ、厳しい練習を重ねてきた。

県高校選抜でフロートターの役割を担う加藤旺道選手(磐田南高三年)は「常に相手より優位な状況を保ち、ボールが入ってくる所を予測したい」と話した。

県高校選抜は磐田南、磐田西、掛川西、湖西の県西部地区の高校からの選抜チーム。主力は二〇一九年八月に開催された夏季水泳競技大会・水球の中学生の部で優勝したメンバー。中学、高校一貫体制の指導が着実に花を咲かせている。

## 来月、栃木で開催



# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 18

2022年9月7日(水) 中日新聞【水球】



栃木国体・会期前  
競技選手団を発表

県体育協

県体育協会は、栃木県で十月十一日に開かれる第七十七回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」の会期前に行われる競技の会期前に行われる競技団を発表した。水泳、ビーチバレー、体操の三競技で、監督とコーチ、選手ら合わせて百一人が全国の強豪に挑む。

## 水泳

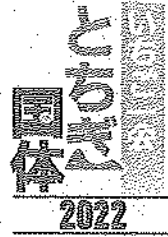
▽総監督 寺田政義(城南静岡高教) ▽総務 杉山康(飛龍高教) 綾部重弓(県水泳連盟)

◇…水球◇

▽少年男子・監督 伊藤仁(磐田西高教) ▽コーチ 加藤純枝(ビシーナ静岡) ▽総務 小杉友祐(浜名高教)

▽選手 大神幸真(掛川西高) 井上了輔(磐田西高) 内藤宙(掛川西高) 加藤旺道(磐田南高) 岡本鷹哉(磐田西高) 本多巧実(湖西高) 中島大成(掛川西高) 神谷章之介(磐田西高) 黒柳旭豊(同) 大賀優生(掛川西高)

太田龍成(湖西高) ▽予備登録選手 横山陽(磐田西高) 井山秀介(同) 寺沢良祐(同)



第七十七回国民体育大会

# 水球(少年)強豪鹿兒島に勝つ

(いちご一会とちぎ国体)の会期前実施競技が十日、栃木県小山市の県立温水プール館などで始まった。県勢は、水球の少年男子が強豪鹿兒島との初戦を

突破するなど活躍を見せた。水球の少年男子一回戦には、磐田南、磐田西、掛川西、湖西の各高校からの選抜チームが出場。鹿兒島に

8-6で勝利した。

2022年9月11日(日) 中日新聞【水球】

水球少年男子は、初戦から強敵鹿兒島と対峙。今年三月、静岡県勢初の三位に輝いた第八回全日本ジュニア(U-17)水球競技選手権で、県勢を上回り準優勝したのが鹿兒島だ。十日に十八歳の誕生日を迎えた中島大成選手(掛川西高三年)は4点を決めて勝利に貢献し、「自分たちがやってきたことが勝利に結びついた」と自信を見せた。

第一ピリオドで、加藤旺道選手(磐田南高三年)が先制点と追加点を入れてリードし、チームを勢いづけた。鹿兒島の猛攻で1点差に迫られる場面もあったが、一度も追いつかれることなく振り切った。

「目標は優勝。全員倒すつもり」と語るのは伊藤仁監督(三邑)。事前合宿では、インカレ出場校の大学生らと対戦し、同点に持ち込んだりピリオドで勝ったりして自信を深めてきたという。

次の準々決勝対戦相手は、U-17優勝チームで、宿敵の東京。中島選手は「チームの持ち味の堅いディフェンスで打倒東京を目指す」と語った。(大岡彩也花)

## 水球

▽少年男子一回戦	
静 8	3-1-2 鹿兒島
静 8	2-1-1 鹿兒島南
選抜	1-1-2 高

# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 19

2022年9月13日(火) 中日新聞【水球】

## 水球準々決勝 静岡選抜

# 「宿敵」東京崩せず

### 果敢な攻めも…



第七十七回国民体育大会(いちご)二会とちぎ国体は十一、十二日、栃木県で会期前実施競技の水球、ビーチバレーなどが実施された。小山市の県立温水プール館では十二日に、水球少年男子の準々決勝があり、静岡選抜は優勝候補の東京に9-16で破れ、ベスト8で敗退となった。

水球	
東	(栃木県立温水プール館)
選抜	▽少年男子準々決勝
京16	4-11
9時	9時
(選抜)	(選抜)
27	3
12	5

### 第3ピリオド

## 岡本(磐田西高)同点ゴール

打倒・東京！。今年三月の第八回全日本ジュニア(U-17)水球競技選手権の準決勝で敗れてから、掲げてきた目標だった。だが、その壁は厚く、9-16の力負け。主将の中島大成選手(掛川西高三年・磐田市)は「静岡の歴史を塗り替えようと挑んで、ちよつと何も考えられない」と悔し涙をにじませた。

第一ピリオドで、立て続けに3点を失うなど相手の猛攻に浮足だった。そんな中、大賀優生選手(掛川西高二年、浜松市)がロングシュートを決め、反撃ののろしを上げた。

第二ピリオドでは、大賀、中島、加藤旺道(磐田南高三年・袋井市)の三選手が5点を奪い、静岡ペースに。続く第三ピリオドでは岡本陽哉選手(磐田西高三年、掛川市)が左利きを生かし、左ポストからのゴールで追いついた。だが、その後は相手の早いカウンターの対応でできず、引き離された。

中学から県選抜として全国制覇を目指してきたメンバーがそろって、高校から選抜に選ばれた岡本選手は「実力不足の重圧で伸び悩む中、仲間や監督が教えてくれて、励ましてくれた。感謝しかない」と語った。

大賀選手は「早い段階で二回退水(反則)がついてしまった。来年に向け、高い精度でのディフェンスを頑張りたい」とリベンジを誓った。

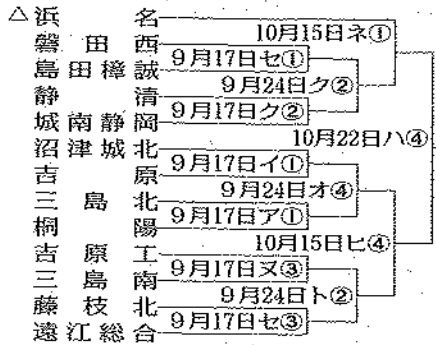
(大岡彩也花)

# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 20

2022年9月15日(木) 中日新聞【サッカー】

第101回全国高校サッカー選手権 県大会1次トーナメント



第百一回全国高校サッカー選手権県大会が十七日に県内各地で開幕、一次トーナメント四十六試合が行われる。ハプロックに分かれて行われ、優勝を争う。

（川住貴）

## 全国高校サッカー選手権県大会 102校出場 17日開幕

2022年9月19日(月) 静岡新聞【サッカー】

対戦相手	スコア	会場	対戦相手	スコア	会場
掛川工	4-2	掛川西	静岡西	2-2	伊東
掛川東	2-0	磐田北	浜北西	3-1	沼津高
静岡西	2-1	伊東	相良	2-2	華山
浜北西	3-0	沼津高	星	2-0	藤枝西
相良	2-1	華山	浜松聖	2-0	島田
星	2-0	藤枝西	暁	2-1	島田
浜松聖	2-0	島田	島田工	1-1	清流館
暁	2-1	島田	静岡北	1-1	清流館
島田工	1-1	島田	合	2-3	立岡市
静岡北	1-1	清流館	伊豆	3-1	立岡市
合	2-3	立岡市	北	1-1	立岡市
伊豆	3-1	立岡市	静岡	0-0	清水西
北	1-1	立岡市	静岡商	0-0	清水西
静岡	0-0	清水西	星	1-1	裾野
静岡商	0-0	清水西	富士見	6-3	清水国
星	1-1	裾野	下田	3-3	横須賀
富士見	6-3	清水国	浜松西	4-4	沼津商
下田	3-3	横須賀	沼津西	6-4	中央
浜松西	4-4	沼津商	沼津工	1-1	沼津東
沼津西	6-4	中央	成	2-2	御殿場
沼津工	1-1	沼津東	静岡大	2-0	御殿場
成	2-2	御殿場	浜松東	9-5	御殿場
静岡大	2-0	御殿場	吉原	4-1	北津城
浜松東	9-5	御殿場	戦	4-1	北津城
吉原	4-1	北津城	会	4-1	北津城
戦	4-1	北津城	静岡	1-1	御殿場
会	4-1	北津城	静岡	1-1	御殿場



# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 22

## 2022年9月26日(月) 静岡新聞【サッカー】

東海大 翔洋	浜松工 大	島田工 大	新居 大	北浜 湖	東浜 湖	富士東	静岡 清	北静岡 城	富士見	桐陽	戦	会
6 42 10	8 53 01	1 01 00	2 22 01	0 00 00	3 12 00	5 23 02	2 11 01	2 20 01	5 32 00	7 34 10	▽1次 トナメ ント2回	◆全国 高校選 手権東 大会
1 伊豆 総	1 浜松 北	0 力浜 松	1 南 浜松 湖	0 浜北 西	0 湖 西	2 静岡	1 磐田 西	1 静岡 東	0 下 田	1 吉 原		
沼津西	成 静岡 大	小 笠	掛川東	磐田南	静岡商	浜松東	静岡北	浜松商	星	加藤学 園	藤枝北	沼津工
3 21 00	6 15 02	3 03 20	3 12 01	2 11 01	2 20 00	10 73 00	4 13 01	2 11 00	2 11 00	1 01 00	2 20 02	3 12 00
0 浜松 学院	2 田方 農	2 駿河 総	1 浜松 西	1 掛川 工	0 西 御殿 場	0 星 陵	1 浜松 南	0 相 良	0 相 良	0 暁 秀	2 三島 南	0 静岡 西

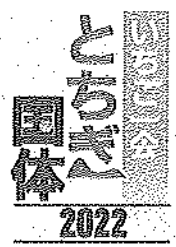
## 2022年9月28日(水) 中日新聞【サッカー】

県スポーツ協会は、栃木県で行われる第七十七回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」(十月一日から十一日)に参加する監督や選手ら計四百八十二人の県選手団を発表した。

**サッカー**

▽総監督 膳尾信行(科学技術高教)▽総務 石井知幸(シュビロ) 佐藤大輔(浜松東高教)

【少年男子】▽監督 小長谷太作(島田高教)▽コーチ 内藤康貴(浜名高教) 大塚智紀(焼津中央高教)▽トレーナー 川崎英正(エム・エス・マイスター)▽主務 近藤達哉(藤枝明誠中・高教)▽選手 高田翔(清水桜が丘高) 関口拓海(浜松開誠館高) 渡美慶大(磐田西高・シュビロ磐田U-18) 関戸海胆(静岡学園高) 後藤翔吾(磐田西高・シュビロ磐田U-18) 森力介(同) 伊藤悠陽(磐田東高) 寺田阿輝彦(磐田東高・シュビロ磐田U-18) 山下輝大(静岡学園高) 良知英祥(藤枝東高) 河合優希(磐田西高・シュビロ磐田U-18) 飯田康然(同) 石田然(三島長陵高・JFAアカデミー福島U-18) 山本将太(磐田東高・シュビロ磐田U-18) 川嶋琉之亮(浜名高) 小竹知恩(静岡サレジオ高) 清水エスバルスユース



## 2022年10月4日(月) 静岡新聞【サッカー】

【サッカー】

▽少年男子2回戦 (磐新スタジアムVAIT Aほか)

新潟 3(210)2 静岡 (帝京) 1(20)2 (選抜長岡高)

▽得点者 新潟 野村2、柳田【静】小竹、野沢

【評】静岡は序盤から鋭い出足の新潟に押し込まれた。相手プレスに苦しみ前半4分にミスから失点。13、16分に立て続けに決定機を逸すると、27分に再び自陣でボールを失って2点目を奪われた。3点を追う後半30分に途中出場の小竹が1点を返し、終了間際には野沢がFKを直接決めたが、反撃が遅かった。

【新 潟】4・5・1  
H15 2154  
H12 2154  
SKK 4  
SCFGK  
10 178

高岡 関後 高山 石見山  
静岡 4・4・2  
▽交代 野村、清水ユース(高野) 伊藤・磐田東高(山下) 野沢・浜名高(河念)

西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校 2022年 No.23

2022年10月5日(水)静岡新聞【卓球】

Table of table tennis results from Shizuoka Shimbun, October 5, 2022. Includes match results for various schools and a note about a regional tournament.

2022年10月21日(水)中日新聞【剣道】

Report on a kendo tournament from Nippon Shimbun, October 21, 2022. Lists participants and their performance.

2022年10月25日(火)静岡新聞【男女バスケットボール】

Table of basketball results from Shizuoka Shimbun, October 25, 2022. Includes scores and player statistics for various teams.







# 西高生の歩み

静岡県立磐田西高等学校  
2022年 No. 26

## 2022年11月29日(火) 中日新聞【剣道】



◇石垣杯争奪県高校剣道優勝大会  
(23日・県武道館)  
【男子団体(勝ち抜き法)】▽準々  
決勝

磐田 東 四人残	磐田 西
浜 名 三人残	吉原 工
東海大静岡翔洋 四人残	榛原
浜松湖北 一人残	吉原
▽準決勝	
磐田 東 二人残	浜名
浜松湖北 二人残	東海大静岡翔洋
▽決勝	
磐田 東 五人残	浜松湖北
【女子団体(勝ち抜き法)】▽準々決	
榛原 2-2	浜名 (代表勝ち)
東海大静岡翔洋 2-0	磐田北 (代表勝ち)
浜松湖北 2-1	池新田北
磐田 西 2-1	浜松湖南
▽準決勝	
東海大静岡翔洋 1-1	榛原 (本数勝ち)
浜松湖北 2-2	磐田西 (代表勝ち)
▽決勝	
東海大静岡翔洋 2-1	浜松湖北

## 2022年12月11日(日) 読売新聞【美術】



消防団の倉庫のシャッターに絵を描く高校生たち

### 消防団倉庫のシャッターに絵 磐田西高生 描く

アートで磐田市中泉地区を活気づけようと、市内の高校生が提案した「シャッターアートプロジェクト」が始まった。10日は磐田西高校美術部の生徒たちが、市消防団中泉方面隊の倉庫のシャッターに絵を描いた。

プロジェクトは、市が開催した企画発表会で、磐田西高校の生徒たちが発表したアイデアが実現した。この日は同校美術部の生徒11人が参加。生徒たちは消防団員と相談して、「しっぺい」が消防団の活動服を着たデザインを考えた。シャッターには凹凸があるため、市内在住の芸術家鈴木海斗さん(23)にコツを教わりながら、手際よくペンキで色を塗った。

1年の青山愛莉さん(16)は「シャッターに絵を描くのは初めて。絵を通して地域の人と関わることができ、貴重な経験になった」と話した。

今後は磐田東高校、磐田農業高校なども参加し、商店街の空き店舗などでシャッターに絵を描いていく。









2023年2月18日(土) 中日新聞【水球】

## 水球女子 県選抜全国へ

### ジュニア選手権「3位以内目指す」

ことし一月下旬に開催された第九回全日本ジュニア(十七歳以下)水球選手権大会(女子)の東海ブロック予選で、県選抜(伊藤仁監督)が優勝し、三月に新潟県立柏崎アクアパークで開催する本大会に二年ぶり二回目の出場を決めた。選手らは「全国大会では三位以内を目指す」と猛練習に励んでいる。

水球の「初心者集団」が全国大会出場を獲得した。県選抜のメンバーは県西部地区の高校や中学の選手で構成される。これまで、水球の経験がなく、テニスやバレーボールなど、他の部活に在籍していた。そんな中、県選抜の先輩に誘われ、水球を始めた。

水球は、水上の格闘技といわれ、体力の消耗が激しいスポーツ。選手はまず、泳ぎで持久力をつけ、ボールを使った練習で、体力をつけた。

伊藤監督は昨年の全日本ジュニア(男子)で、県選抜を県勢初の三位に導いた指揮官。女子の県選抜には、守り切ったのカウンター攻撃を戦術として植え付けた。昨年十一月から、関東の強豪校を相手に遠征を実施。東海ブロック予選では三戦全勝で優勝、全国切符を勝ち取った。伊藤監督は「選手に技術はないが、愚直にやりきる精神力がある」と評価した。

(川住貴)

## 水球女子「4強目指す」

### U-17 全国大会 県選抜が磐田市市長訪問

水球女子県選抜チーム「PISCINA」が、17日(土)に新潟県で開催される「第9回全日本ジュニア(U-17)水球競技選手権大会」への出場を決めた。7日、出場報告会が磐田市役所で開かれ、選手らが草野博昭市長に抱負を述べた。

出場するのは磐田西、袋井、湖西高の選手10人。週に数回、磐田西高や浜松市内のプールに集まって練習しているという。東海ブロック予選で優勝し、2年ぶり2回目の全国大会出場を決めた。

報告会で磐田西高2年の村松季歩主将(17)は、チームの課題であるシュート精度や泳力の向上に励んできた練習を振り返りながら「緊張しないよう、1試合1試合合戦しながら頑張る。ベスト4を目指したい」と意気込んだ。草野市長は「一流の自覚を持ち、全力を尽くして戦ってほしい。良い報告を待っている」と活躍を期待した。(磐田支局・崎山美穂)

2023年3月11日(土) 静岡新聞【水球】

水球女子県選抜チーム「PISCINA」が、17日(土)に新潟県で開催される「第9回全日本ジュニア(U-17)水球競技選手権大会」への出場を決めた。7日、出場報告会が磐田市役所で開かれ、選手らが草野博昭市長に抱負を述べた。

出場するのは磐田西、袋井、湖西高の選手10人。週に数回、磐田西高や浜松市内のプールに集まって練習しているという。東海ブロック予選で優勝し、2年ぶり2回目の全国大会出場を決めた。



